

突撃！ インタビュー

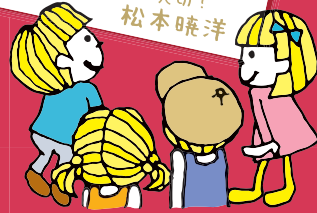
衛星をつくるひと



今日は、宇宙航空研究開発機構
宇宙利用推進本部 ALOSプロジェクトの
松本暁洋さんにお話をうかがいます。
松本さんは千葉県出身、東北大学大学院
工学研究科にて電子工学を専攻されました。
学生時代のアルバイトはスイミングスクールの先生や
家庭教師、お菓子の販売員などマルチにこなして
いらっしたとか。東北大学出身なのでスキーは
お手のもの。それではお話をうかがっていきましょう。



「こんなことができたら」という思いと、
「その実現」に向けた活動が大切！
松本暁洋



編集部(以下編):松本さんが現在担当されているお仕事は?
松本さん(以下松):私はALOSという陸域観測技術衛星の2つ
の光学センサの開発に携わっています。

編:「光学センサ」について簡単に説明をお願いします。
松:難しく聞こえるかもしれませんが、「空飛ぶ巨大なデジカメ」
と思ってもらえるかわかりやすいと思います。要は宇宙から
地球の写真をとっているわけですね。具体的には、センサの
性能を試験する項目を考えたり、試験データを評価して、正
しく性能が出ているか確認したりしています。

編:現在のお仕事でどんなときにやりがいを感じますか?
松:今は打上げ前の最後の試験に向けた準備段階なので、達成
感を覚えるフェーズじゃないんですが、この苦労を超えて人
工衛星が打上がった時、そして初めてセンサが画像を撮影し
たその時にじっくりとやりがいを感じたいと思っています。

編:お仕事で苦労したお話を聞かせてください。
松:衛星の開発は完成に近づいているので、衛星を軌道上で正し
く動作させるための「運用」について悩むことが多いですね。
人工衛星が正しく軌道上で動作するためには様々な運用上
の制約があり、様々な状況に対応する運用手順を準備する
必要があります。これを整理するのが非常に大変な仕事です。

編:宇宙開発を志したきっかけは?
松:学生時代はレーザー光の波長変換デバイスを作るという極め



スキーヤーなので、地球環境は
時に気になりますね。

で「ミクロ」な世界の研究を
していました。そんな時、研究
室の先輩から宇宙開発の話
を聞き、筑波宇宙センター
を見学しました。あまりのス
ケールの大きさに圧倒され
ましたね。それ以来、宇
宙開発の仕事に惹かれ
ていました。今までやっ
てきた研究とは違うこ

とをやりたいという気持ちもありました。就職活動中に見た
映画「アポロ13」にも後押しされたかな。「アポロ13」の登
場人物達にはあこがれを覚えたものです。

編:やっぱり宇宙飛行士にあこがれているんですか?
松:うーん、宇宙飛行士にはあこがれたけど、今はどちらかとい
うと宇宙開発が地球上の人々の生活にどう役に立つのかとい
う方に興味がありますね。例えば人工衛星はその一つだと思っ
てます。

編:今後JAXAでどんなことをやりたいですか。
松:私がALOSプロジェクトに加わった時はすでに衛星の形が決
まっていたんですが、今後は衛星の青写真を作る「概念設計」
の段階から携わってみたいです。地球観測衛星をもう一回
やりたいかな。スキーヤーなので特に地球環境は気になるし…。

編:宇宙開発をしていなかったら、今何をしていると思いますか?
松:何をしていたでしょうかね…。ビールが好きだから地ビール
工場でもおこして日本一うまい地ビールの開発でもした
かも(笑)。

編:マイブームを教えてください。
松:マイブームではないんですが、最近よく耳にする「過去最高」
とか「史上最多」って言葉が気になりますね。真夏日もそう
だし、アテネオリンピックのメダル数、台風上陸数、なるかイチ
ローの最多安打記録更新…。とにかく今年は「過去最高」
が多かった気がします。自分の中でも過去最高の何かを見
つけたいと思っています。

編:最後に読者へ一言お願いします!
松:人類が初めて飛行機を飛ばしてからまだ100年しか経って
いないのですが、その100年間で世の中の技術の進歩は目
覚ましいものだと感じます。人それぞれが抱く、「こんなことが
できたら」という思いと、「その実現」に向けた活動が世の中
を進化させるのだと思います。宇宙開発に限らず、常に「こ
んなことができたら」という思いを持つこと、それに向けて活
動をすることが大切なのだと考えてます。

Satellite Crossword? Puzzle

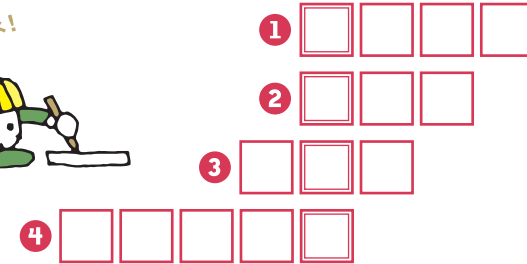
1から4までの答えをマスに書き入れ、ヨコのマスが全部埋まったら完成!
タテの二重マスをつなげて読むと、テーマにそったキーワードが…。

- 1 昔のサンタクロースはココから家に入ってきていたそうです…。
- 2 はじめて実測による日本地図を作った人は「○○○忠敬」
- 3 衛星の製造完了後の打上げ前の確認試験は「○○○フライト試験」
- 4 1492年10月12日にアメリカ大陸を発見した有名な探検家は?

テーマは
地図を
つくる



ぜんぶ
カタカナで
答えてネ!



こたえはコチラ! → <http://www.satnavi.jaxa.jp/magazine/>
JAXA宇宙利用推進本部のホームページに、パズルの解答を掲載しています。ホームページでは、
各キーワードについてさらに詳しい解説へのリンクも用意しています。ぜひご利用ください。
★このミニマガジンの最後のページにも、パズルのこたえがかくされています。探してみよう!

質問募集

サテライトQ&A大募集!

サテカフェでは、皆さんからの人工衛星に関する質問を募集しています。
はがき、FAXまたはメールにてお寄せください。

あて先はこちらまで
〒305-8505 つくば市千現2-1-1 宇宙航空研究開発機構
宇宙利用推進本部 「サテカフェ編集部」Q&A係
FAX:029-868-5987 メール:SATCAFE@jaxa.jp
*住所・氏名・年齢・職業(学年)・電話番号を明記してくださいね。



編集後記

Editors Voice

カレンダーも最後の一枚。街のあちこちではクリスマスの
イルミネーションが輝き、今年もあとわずかと感じる時期になりました。
年を追うごとに一年が過ぎる感覚って早くなりますね。
さー、2005年はどんな年になるのでしょうか?(吉井)

次回の『SATELLITE★cafe』のキーワードは『未来のインターネット』です。お楽しみに!